

盛りだくさんの学年行事



先々週から大阪も梅雨入りし、雨の日も多くなってきました。どんよりとした曇り空が続きますが、心の中は晴ればれとした気持ちで過ごしたいですね。

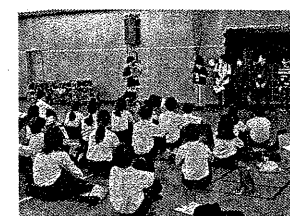
このような時期での一泊移住やあたりまえ学習のフィールドワークでしたが、どちらも天候に恵まれ、予定通りの活動を行うことができました。今後の学校生活のベースにしたいと思います。

一泊移住とあたりまえ学習

『みんなで協力し、絆を深め、思い出に残る一泊移住にしよう』を目標に一泊移住を実施しました。わくわくの郷では、「明るい悩みの相談室」で、仮定の悩みを自分の悩み事として班員に相談し、その悩みに他の班員が答えるというワークショップに取り組み、相談した時の気持ちや自分の悩みに答えてもらった時の気持ちを体験しました。班員や学級の仲間たちの理解を深め、さまざまな会話を進めていけるようなきっかけにしたいです。また、レクレーションやオリエンテーリング(山登り)でも班員で協力して取り組みました。自分の得意なことでは率先して活躍し班員を助けたり、疲れが見え始めた班員に励ましの声をかけたりしながらやり切りました。



食堂での食事の時には、食事係が自分の班員が食事ができるようにテーブルに食事の準備をしました。それぞれの役割を果たし、思い出に残る一泊移住にすることができました。



「あたりまえ学習」では、社会に生きるいろいろな立場の人がバリアを感じることなくあたりまえに生活できるようにするにはどうすればよいかを考える学習として始めました。まずは、車いすに乗って柴島界隈を回ってみることで、自分たちが住んでいる町が人に優しくできているかどうかを考えました。

車いすの乗り心地が意外と悪いことも、車いすに乗って町中に出て気付いたことのひとつです。普段、買い物でお世話になっているコンビニやスーパー、崇禅寺駅、柴島高校、図書館や公園にも行ってみました。車いすという普段より低い視線と動きに制限があることを体験することで、たくさんのことを発見できたようでした。いろいろな人の立場を考えるヒントにしていきたいです。



のーちゃんばでー

一泊移住でもそうでしたが、時刻を気にしながら活動することを必要とされることがよくあります。また、能登半島地震で、学校が避難所となりつつ授業を再開した時の学校関係者へのインタビューで、「被災されている方に配慮してチャイムを使いませんでした。」ということも聞きました。もしもの時には役に立つこととして、自分自身が時刻を気にしながら学校生活を送りましょう。



No straw week!!

7月1日(月)～7月5日(金)の間をNo straw weekとして、給食時のストローの使用を制限します。1年生では、1日～4日の間は学級の半数の人はストローの使用を禁止にし、最終日には全員がストローの使用を禁止します。今後、プラスチックごみの削減の観点から学校でのストローの使用を禁止していきます。紙パックから直接飲みにくい人はコップを用意していただいてもOK!です。

期末懇談会を実施します

11日(木)～17日(水)(土日祝を除く)の4日間、1学期末懇談会を実施します。授業は4時間目まで実施し、給食を食べから下校します。小学校とは違って、保護者、担任、本人の3者で懇談会を行いますので、ご予約をお願いします。

夏季学習会

学期末懇談会で、夏季学習会の案内をします。お誘いの連絡のあった人は、学習会に参加し、学習を進めましょう。

7月の行事予定

日	曜	学校・学年行事
1	月	総合的読解力④ オンラインテスト
2	火	総合的読解力⑤
3	水	ノーチャイムデー 避難訓練
4	木	総合的読解力⑥
5	金	芸術鑑賞(5・6限)
6	土	
7	日	
8	月	総合的読解力⑦
9	火	
10	水	総合的読解力⑧ フェスタ実行委員会
11	木	期末懇談会
12	金	↓ 特活(4限)
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	期末懇談会 情報モラル教室(4限)
17	水	↓
18	木	大清掃
19	金	終業式(8:45登校)
20	土	
21	日	
22	月	夏季学習会
23	火	↓
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	